

『ビジネス戦略としてのファッションを提案する、株式会社ファッションスタイリストジャパン』

文 牛久保洋次

text by Yoji Ushikubo

【未常識】今は常識ではない、でも未来に常識となる事：これは私が作った造語です。

皆様、初対面において、どのくらい自分自身の印象を気に掛けていますか？

一般的に第一印象は6秒で決まると言われています。しかし、ビジネスの世界において、それはほんの一瞬。人間は「目で見た情報」と「耳で聞いた情報」の二つがある場合、自分の目で確認したことを「事実」と認識するようです。どれだけ言葉を尽くすよりも雄弁なのが「見た目」。それによって作られるのが第一印象。そう考えると、自分自身の見た目を磨き上げる事が、第一印象での信頼感を築く上で非常に重要であり、逆説的にいえば、自分の前に不要なハードルを作らないで済むようになる訳です。

今回はお客様の「理想のスタイル」をイメージし、ライフスタイルに必要なファッションを設計する【株式会社ファッションスタイリストジャパン（以下：FSJ）】をご紹介します。

FSJは単にクライアントに似合う色やファッションを提案する訳ではありません。その立場（役職）、場面、目的、対象者を踏まえ、そこで表現すべきイメージを設計し、ファッションに落とし込んでいきます。経営者であれば、大事な商談でプレゼンテーションをする場面、銀行に融資を受けに行く場面、メディアに出る場面では、同じ人間であってもファッションは変わってくる筈です。

代表の西岡氏は21歳の時にセレクトショップを開店しましたが、商品を販売する為のコーディネート

に矛盾や限界を感じ、「お客様が求めるファッションを純粹に提供したい」また「スタイリスト自身の地位を向上させたい」という想いを抱き、ファッションコンサルティング会社（FSJ）を設立し、これまでに3万人以上の方のコーディネートに携わっています。ビジネスにおいて人は商品であるからこそ、身体の9割を占める服を変えることで、誰もが大事と言われる第一印象が決まります。プロのビジネスマンだからこそ服という、ノンバーバルコミュニケーションの見直しは、欠かしてはなりません。これから、ビジネスにもスタイリストを付ける時代がやって来きます。FSJは1人でも多くのお客様に、ファッションやコーディネートへの欲びを伝えるべく、スタイリスト一同、精進しています。

是非、ご自身に問いかけてみてください。
「今日、どうして私はこの装いをしているの？」
「選んだのは感情なのか？ 目的重視なのか？ 思いつきか？」
まずはここがスタートです。

【株式会社ファッションスタイリストジャパンHP】
<http://fashion-stylist.co.jp/>

今月の一言 「理想のマイホームを設計するように、理想のイメージを設計する」
これが則ち【未常識の発見】

Profile

慶應義塾大学商学部 卒業
株式会社友アンド愛（レコードレンタルビジネスの開発者）を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長（社）ニュービジネス協議会 理事等を歴任。
現在、株式会社いかしあい隊 会長、その他顧問数社。

